

Colors

～一人ひとりの個性が彩る江工祭～



江工新聞

発行
江津工業高校
第2号

平成23年度 江工祭

本校の学園祭「江工祭」が10月6日(木)の文化祭を皮切りに開催されました。開会式の後、生徒会企画イベントの「石見神楽(頼政)」「ダンスショーケース」で幕を開けました。生徒達は、各クラス・科・文化部・委員会の催物を楽しみ、午後の芸術鑑賞「六子・ことのはライブ」でも、大いに盛り上がりました。



体育祭「江工生 笑顔はじける

文化祭に続き、恒例の「体育祭」が8日、本校グラウンドで開かれました。秋晴れの好天に恵まれ、生徒達は「100m競走」「玉入れ」「綱引き」「色別対抗リレー」など各種目競い合いました。なかでも、「応援合戦」では各科とも趣向をこらした踊りで、教職員や保護者の目を楽しませていました。



大盛況 中学生150人が「ものづくり」体験

中学生一日体験入学 開催される

進路選択の参考にもあつと、中学3年生を対象にした一日体験入学が8月22日、本校で開かれました。江津市を中心に大田市から浜田市までの県西部から約150人が参加しました。参加者は建築、機械、総合電気の3学科6コースに分かれて、住宅模型作りや金属加工、テレビゲームの製作などを体験し、高校生活への関心を高め、ものづくりの楽しさを学びました。

江工 掲示板

第2回
中学生一日体験入学

「ものづくり」
「部活動」を
体験しよう

11月3日(木)

内容

- ・体験学習
- ・部活動体験

待ってるびょん!



総合電気科



建築科



部活動見学



機械科

特集 江工の学科紹介

建築科



世界に2つとない、

「世界に1つだけの作品(建築物)を創る。」

それが建築科です。それは建築物が大量生産ではなく、一品生産だからです。あなたの家(住宅)と友達の家(住宅)を比べても、同じではありませんよね。間取り(プラン)が違う、壁の色が違う、窓が違う、屋根が違う、インテリアが違う・・・。建築物は依頼者にとっては一生に一度の高額な夢の買い物なんです。その夢の実現に携わる仕事だから、地震や台風に対して強く、明るく・使いやすく、カッコいいデザインであることが要求されます。

それを図面で表現し、更にわかりやすくするために完成予想図を描いたり、建築模型を製作して【設計】、依頼者や工事関係者に提示した後、建設工事に取り掛かるのです【施工】。この一連の流れの内容を学びます。



建築模型製作

ものづくりコンテスト



レベル測量



足場組み立て

機械科



私たちは工業製品に囲まれて生活しています。テレビ、自動車はもとより、これらを製造する工作機械や産業ロボットも機械屋さんの守備範囲です。それらの生産技術を支えているのが機械科です。機械のしくみや、その設計・製図を学ぶと共に、コンピュータによる機械の制御方法まで幅広く学習をします。

機械科の授業は、ものをつくることを基本としています。実習・実験を通してものづくりを実践し、ものづくりの楽しさを味わうことができます。

機械を使ってものづくりをしてみたい

機械を設計してみたい

産業用ロボットの操作に興味がある

自動化された工場に興味がある

自動車に興味がある

将来ものづくりの企業で働きたい

こんな思いのある人、時代のニーズに応えられる機械技術者を目指して、機械加工からコンピュータまで一緒に勉強しましょう。



鑄造実習



旋盤実習



ロボット実習



溶接実習

総合電気科



電気は目には見えませんが、私たちの生活には必要不可欠です。今よりもっとうまく電気を使えば、もっと快適で豊かな生活を送れると思いませんか。そう考える貴方のために、総合電気科では、電力事業や電気工業の仕様の内容を実践的に学べるように用意しています。国家資格に直結したカリキュラムで、就業に必須の各種資格の取得を強力に支援します。

また、これからの情報通信網の発達した社会で有効なのはインターネットや携帯端末の知識や技術だと思いませんか。そんな貴方にお勧めするのは、通信ネットワークやコンピュータのしくみ、各種プログラミングの学習です。単なるパソコンの操作に留まらず、原理から応用まで学ぶことができるのは当科だけです。



電気工事の練習風景



シーケンサを使った自動制御



電動発電機の実験



パソコンの組み立て実習